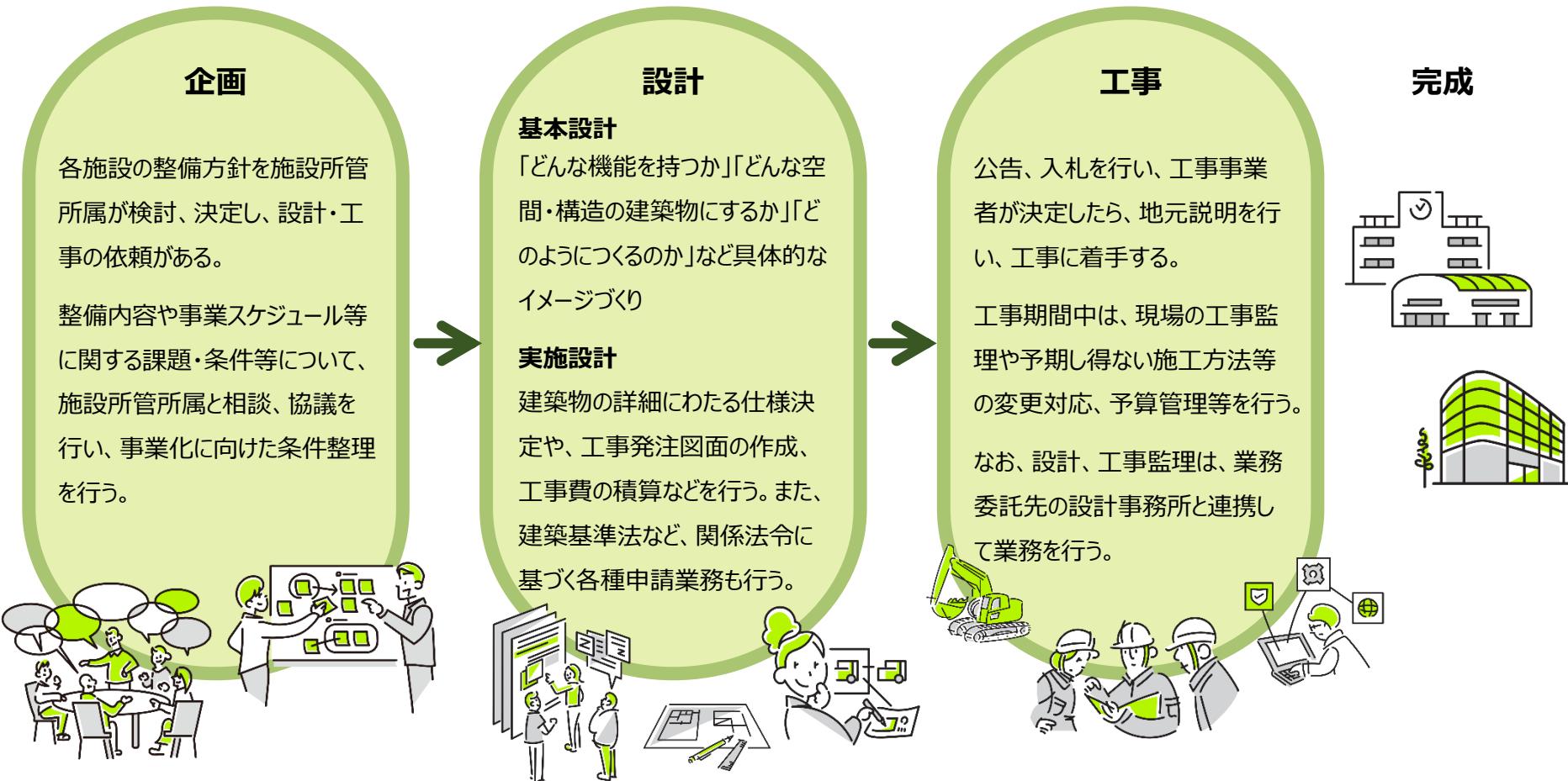


公共建築行政

市設建築物の適切かつ効率的な整備

- 本市における建築技術の取りまとめ部門として、施設所管所属からの依頼を受け、省エネルギー化・省CO₂化の取組みの推進、災害時に果たす役割に応じた耐震性能・防災機能の確保など、市設建築物にふさわしい品質・性能を確保しつつ、施設用途やニーズに応じた市設建築物の整備等を実施
- また、建築に関する情報を収集した上で、施設所管所属への技術的な支援等を実施

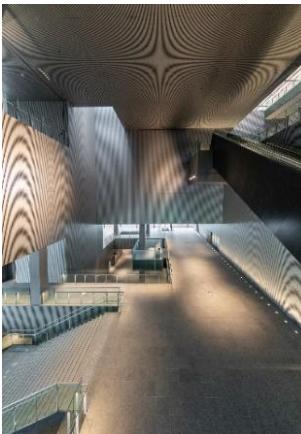
<市設建築物ができるまで>



公共建築行政

<これまでの主な実績>

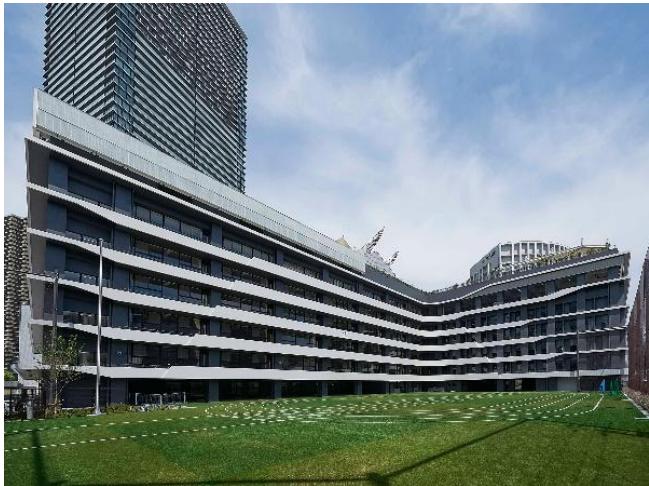
○大阪中之島美術館



○豊臣期石垣公開施設



○中之島小中一貫校



○城東複合施設(区役所・区民センター・図書館等)



○中央公会堂(改修)



公共建築行政

ファシリティ マネジメント(FM)

- ・大阪市では市設建築物約2560施設を所有しており、その総合的な有効活用を図る「ファシリティマネジメント」を推進

再編整備の推進

○施設の複合化・多機能化【港区土地区画整理記念・交流会館】

- ・港区にある市民利用施設を集約化し、利便性を向上



○用途転用【安土町複合施設】

- ・用途転用により宿泊施設等を保健所庁舎として整備
(2026年完成予定)



長寿命化の推進

○学校施設の長寿命化改修【屋上プール】

- ・老朽化した施設をリニューアル改修し、長期間活用



省エネルギー化の推進

○環境配慮技術の導入

- ・環境に配慮した市設建築物の整備を推進

